

# ひとに健康を、まちに元気を。

明治安田生命は、新型コロナウイルス等により不安が増大するなか、持続可能な社会の実現に向けた地域貢献活動を加速させている。柱となるのは「地元の元気プロジェクト」と「みんなの健活プロジェクト」。名古屋岡崎支社（岡崎市康生通南）の石井雅浩支社長に地元に着した取組みについて聞いた。



岡崎支社  
石井 雅浩支社長



## 私の地元応援募金

明治安田生命岡崎支社は、地元の持続的な発展をめざして「地元の元気プロジェクト」に取り組んでいます。その一環として、「私の地元応援募金」を実施。地域住民の健康づくりや暮らしの充実に向けて、岡崎支社管内の岡崎市・豊橋市・豊川市・田原市・新城市・蒲郡市の6自治体に、従業員募金と会社の拠出を合わせて443万円を寄付しました。この寄付は、「地域住民の健康増進」や「介護・認知症対策」や「子育て支援」のなどさまざまな形でお役立ていただく予定です。



## 「道の駅とよはし」にて、地域の方への健康増進測定会を実施

明治安田生命では2020年6月に「全国道の駅連絡会」さまと事業提携し、地域住民のみなさまの健康増進を目的とした各種事業に取組む「『道の駅』健活プロジェクト」をスタートさせました。

岡崎支社ではその一環として愛知県内最大規模の「道の駅とよはし」において、10月31日（日）に「血管年齢測定会」を開催、道の駅の従業員の方を含めた地域住民のみなさまに体験いただきました。岡崎支社はこれからも地域住民のみなさまの健康増進につながるイベント開催や情報提供を実施し、地域住民のみなさまの健康増進に貢献してまいります。

